

第4回七尾市総合計画審議会会議録（要旨）

日 時	平成20年3月21日（金）13時30分～
会 場	七尾市役所201会議室
委 員	<p>【出席】前山（正）会長、北原副会長、森下委員、神戸委員、高島委員、川島委員、関軒委員、藤井委員、前山（英）委員、津田委員、岡田委員</p> <p>【欠席】永江委員、長田委員、浜浦委員、田中委員、石垣委員、濱委員、坂口委員、森山委員、谷内委員</p>
事務局	村田企画政策部長、南企画経営課長、岡馬主幹、加地主任、嶋本主任、久水主任
内 容	
<p>○ 会長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審議に入る前に、前回意見のあった現地視察の所見を委員の皆様へ頂きたい。（委員からの意見） ・ 道路の線引きの仕方が乱暴であると感じた。道路の両側にいろんな施設ができたり、住宅ができたりする。七尾市の道路づくりは、七尾市のまちづくりに遊離しているのではないか。道路の両側が今後発展していくような都市計画道路を、将来を見据えた形で計画して行かなければならない。有効な土地利用ができるよう道路整備をする必要がある。 ・ 道路の線引きが乱暴ということは、七尾市の10年後、20年後の都市計画の基本がなくなっているからではないか。20年後の道路計画をしっかりと決めないと都市計画というのは成り立たないのではないか。道路の両側が栄えるようなことには自分は反対。道路は人を通すもの。これからのコンパクトなまちづくりには、不必要。将来人口に合わせたまちづくりをしなければならぬ。商業施設の撤退や学校の統廃合もあり、住民はどこに住んだらいいのかという選択ができない状況である。10年、20年後も住みたいというまちにするためにも、これまでのまちづくりをもう一度反省しながら、総合計画に反映することが重要である。 <p>○ 報告事項</p> <p>【報告第7号】 審議会第1回～第3回までのまとめ</p> <p>（委員からの意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 七尾市を取り巻く社会動向について、4点ぐらいにまとめられればよいのでは。 <ol style="list-style-type: none"> ①合併問題、広域化・・・合併して初めての合併である ②産業、経済のグローバル化・・・大都市に集中＝過疎化を招く ③厳しい財政、少子高齢化・・・収入になるべき人をどう確保するのか？ ④住民を主体としたまちづくり・・・地球温暖化など今考えるチャンスでは？ <p>（事務局からの意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画には合併による行政の広域化に触れていないので、入れていく必要がある。 	

○ 協議事項

【協議第7号】今後の分野別計画の進め方について

(事務局から)

- ・ 次回からは分科会方式で各分野別計画を審議していきたい。(分科会案を配布)
→承認される

(委員からの質問)

- ・ 「活気あふれる元気なまち」「文化の薫る美しいまち」「安全で住みよいまち」の3本柱の振り分けをどういう理由で振り分けたのか? 「安全で住みよいまち」は生活環境や都市基盤のことだけに偏ってないか? 交流を促進していくのとどうつながっていくのか?

→ (事務局) 「活気あふれる元気なまち」は、産業が活性化しないとまちは元気にならない、産業が元気になれば人も元気になるという意味が込められている。また、そういったまちを支えるのは人、人づくり=教育である。産業を創り出すのは人であるので、そういった意味で産業と教育をここに持ってきた。「文化の薫る美しいまち」は、七尾市が昔から受け継がれてきた伝統文化を残しつつ、自然環境や地球環境の保全といった施策も取り組まなければならないという意味が込められている。自然環境も先祖から受け継ぎ、また子孫に渡していかなければならない七尾市の重要な資源である。

「安全で住みよいまち」は、防災関係の中には当然地震関係も入っている。防犯関係や生活環境、都市基盤、緑地の整備なども入っている。福祉・健康・医療の表現が弱いということであれば、審議会の中で議論して修正すればよい。

- ・ 分科会で議論するのは賛成だが、他の分科会で発言したい場合はどうするのか?
→ (事務局) 3つの分科会は日、時間を変えて開催し、他の分科会にも出席できるようにする。全分科会の開催通知は委員全員に通知する。
- ・ 重点プロジェクトは市役所の横断的な組織か? 市民も参加した組織か?
→ (事務局) 市役所の組織としても横断しており、1つの部課で達成できるものでないものが横断的な重点プロジェクトとなる。
- ・ 分科会の開催場所を旧田鶴浜、旧中島、旧能登島でもやってほしい。その地域を見ながら議論した方が充実した審議になると思う。
→ (事務局) 事務局で検討させていただきます。
- ・ 新市の将来像を「人が輝く交流体感都市」した経緯は?
→ (事務局から簡単に説明)

(委員からの意見)

- ・ 3本柱の文章表現をどうするのかという意見があったが、あまり長くすると冠ばかりになり、わかりにくくなるということもある。分科会の中で議論したらどうか?
- ・ 各地域審議会からは地域のことを一番わかっている代表が出てきているわけであるから、代表が来られない場合は代理を立てるなりして、その地域の意見を反映していかなければならない。
- ・ あまり出て来られない委員がいたら、差し替える等しないと分科会で議論にならないのでは?